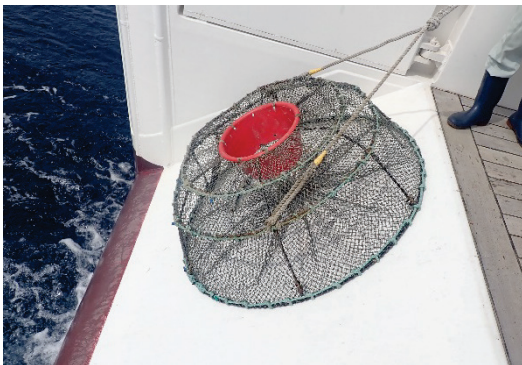


「平安丸」によるカニ漁期前のズワイガニ資源調査

当センターでは、ズワイガニ漁期(11月6日～翌年3月20日)前の8月下旬から9月下旬頃にかけて、毎年府沖合でカニ籠(延べ244籠)を用いてズワイガニの資源状況を調査しています。調査で採捕したカニは、船上で甲羅の幅やハサミを測定し、卵の発育等を調べ、標識票を付けて、その場で放流します。

今漁期に漁獲対象となるカニの10籠当り平均採捕個体数は、オスで35.6個体(前年比123%、過去5年平均比160%)、メスで97.9個体(前年比340%、過去5年平均比180%)でした。今年度は、特に甲幅11cm以上の中・大型のオスが多く、過去20年間で最高値を示しました。

本調査結果については、カニ漁の効率的な操業をサポートするため、関係漁業者に提供し、カニ漁期中は水揚げ市場でカニの大きさなどを測定し、その資源動向把握を行う予定です。



ズワイガニを採捕するためのカニ籠



オスの甲幅測定